

## 2 4 国際協力銀行および日本政策投資銀行の アジア諸国環境保全活動支援策

### <国際協力銀行>

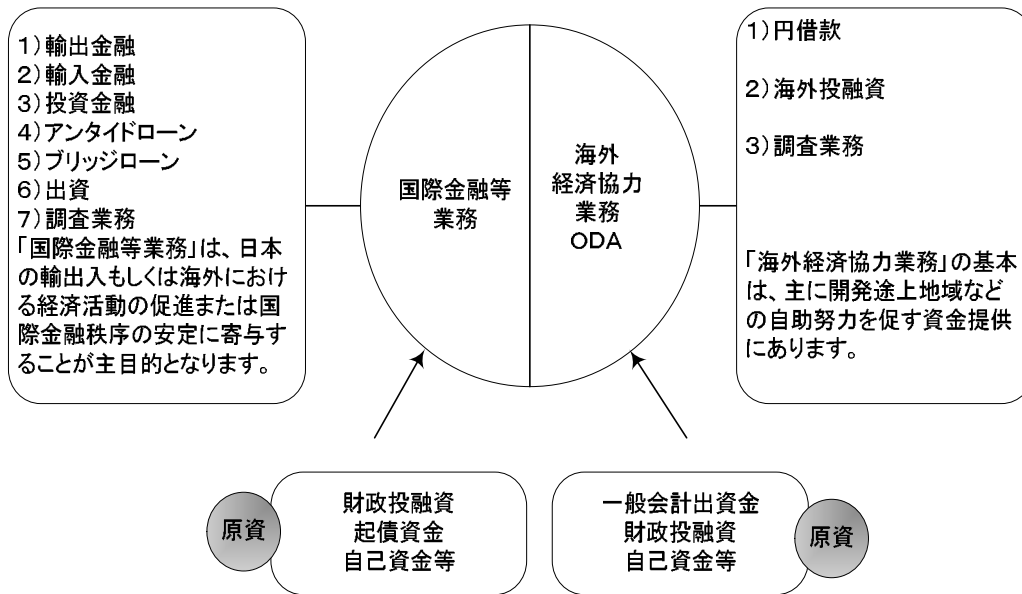
国際協力銀行は、国際金融等業務及び海外協力業務（ODA）を実施している。国際協力銀行は、国際金融業務の投資金融や輸出金融等を通じて、わが国の企業による海外での環境ビジネスの支援を行っている（図1、表1、表2）

また、国際協力銀行は廃棄物を事業目的に含んだ案件に係る円借款も実施している。過去の案件の例としては、インドネシアのジャカルタ都市廃棄物整備事業、フィリピンのスービック自由港環境整備事業、タイの環境保全基金支援事業等がある（表3）

### <日本政策投資銀行>

日本政策投資銀行は、発展途上国や市場経済移行国の要請を受け、経済政策・産業育成、金融セクター・政策金融・開発金融、インフラストラクチャー整備、環境対策等の分野に関してテクニカル・アシスタンスを行っている。また、世界銀行等の国際機関や、日本国内のODA機関、援助関係省庁を通じ、ナレッジ提供の要請が寄せられている。すでに、国際機関や国内ODA機関と受託調査や研究実績、研究プログラムの実績がある（図2、表4）

### <国際協力銀行>



出所：国際協力銀行「国際協力銀行の役割と機能」

図1 国際協力銀行の業務

表1 国際協力銀行による金融支援（案）

投資金融	輸出金融
我が国企業が出資する現地法人が行う事業に必要な長期資金を支援（途上国のみ）。国内の親会社に貸し付ける場合と海外の現地法人に直接貸し付ける場合がある。 （例：A社がタイで設立するプリンタ等リサイクル工場建設資金に対する融資。本行からA社又はタイの現地法人に対して貸付。）	我が国企業による設備等（リサイクル工場用プラント等）の輸出に必要な資金を支援。国内の輸出者に貸し付ける場合と海外の輸入者に貸し付ける場合がある。 （例：B社が中国のC社に対してリサイクル工場用プラントを輸出する場合、本行からB社又はC社に対して貸付。）

出所：国際協力銀行「リサイクル・循環ビジネスに対する国際協力銀行の取組み」

表2 国際協力銀行による支援事例

ペットボトルを回収・再利用したカーペット製造工場（タイ）建設資金に対する投資金融（90年、91年、93年、99年） 古紙再生によるダンボール製造工場（中国、マレーシア、フィリピン、シンガポール）建設資金に対する投資金融（90年、91年、93年、97年、98年） 端材・廃材利用による中質繊維板製造工場（マレーシア）建設資金に対する投資金融（94年）
--

出所：国際協力銀行「リサイクル・循環ビジネスに対する国際協力銀行の取組み」

表3 円借款における廃棄物を事業目的に含んだ過去の案件（例）

案件名	借入国	借入人名	承諾日	事業概要
ジャカルタ都市廃棄物整備事業（E/S）	インドネシア	インドネシア共和国	19901214	下記事業のエンジニアリングサービス
同事業（ ）	〃	〃	19931104	ジャカルタ市を対象として以下の改善・建設を行うもの。 廃棄物収集システム改善 道路清掃システム改善 中継基地建設 サブワークショップ建設 最終処分場建設 上記に係るコンサルティングサービス
スービック自由港環境整備事業（ ）	フィリピン	スービック湾都市圏開発公社	19970318	既存処分場2ヶ所の衛生的な改良工事、廃棄物収集車両等の関連機器調達。 コンサルティングサービス（新設衛生埋立場の詳細設計、環境保全区の設定及び土地利用計画策定支援等）
同事業（ ）	〃	〃	20030328	土木工事（新規衛生埋立処分場の整備、既存衛生埋立処分場の閉鎖、コンポスト施設の建設） 資機材調達（新規衛生埋立処分場運営にかかる資機材） コンサルティング・サービス（詳細設計、入札支援、施工管理、維持管理指導、環境調査・モニタリング、他）
パラナ州環境改善事業	ブラジル	ブラジル連邦共和国パラナ州	19980108	上水道整備：貯水池、送配水システム、浄水場建設 下水道整備：貯水池、集水管、下水処理場等の建設 有害農薬廃棄物処理システム：回収センター、焼却場、埋立場等の建設
環境保全基金支援事業	タイ	タイ王国	19930922	全国的环境保全事業を統一的に援助する事を目的として設立された環境保全基金に対する財政的援助
都市廃棄物処理施設建設事業（E/S）	韓国	大韓民国政府	19840808	大邱市及び城南市に各々200t/日及び100t/日の規模の焼却工場を建設するため、詳細設計、入札書類の作成等のエンジニアリングサービスを実施するもの。
同事業（ ）	〃	〃	19870818	大邱市焼却施設200t/日×1炉（ストーカー炉）、収集設備の建設。 城南市焼却施設50t/日×2炉、最終処分場の建設。

出所：国際協力銀行資料

<日本政策投資銀行>



出所：日本政策投資銀行、「日本政策投資銀行の国際協力活動」、2001年

図2 日本政策投資銀行のテクニカル・アシスタンス

表4 環境関連テクニカル・アシスタンスの事例

環境対策	政策金融を通じ培ってきた政府部門および民間セクターとのネットワークを活用し、環境政策・環境対策への提言を実施。
研修・セミナー実施	世界銀行研究所及び日本の環境庁と共同して、複数年にわたる「地球環境プログラム」に着手  <地球環境プログラムの実績> <ul style="list-style-type: none"> <li>● セミナー、ワークショップ、スタディツアー（地球温暖化と大気汚染あるいは熱帯林保護との関係について）：サンパウロ（1988年）、シンガポール（1999年）、バンコク（1999年）及び東京・福岡（1999年）にて実施</li> <li>● 研修教材開発：民間セクターとローカルコミュニティの取り組み（世界銀行研究所より出版予定）</li> <li>● 政策決定者、民間セクター、コミュニティ間のネットワーク構築・強化</li> </ul>